

第22回嘉穂高等学校第44回生同期会役員会 議事録

令和5年12月19日(火) 20:00~

場所: 山辺電機

1. 開会挨拶

会長 土師裕司より「5月のコロナ感染症の5類移行後、コロナ禍で自粛されていた同窓会活動が徐々に再開されてきており、私たち高校44回生の役員会も久しぶりに開催することとなりました。わたしたちは、2年後に関東地区同窓会の当番会期を迎え、その翌年には福岡支部同窓会の当番会期を迎えます。本来51歳になる年に最後の当番である福岡支部同窓会を迎える予定だったものがコロナによる延期等によって3年延びましたが、福岡支部を成功させるまで私たち役員が盛り上げて頑張っていきましょう。ご協力をよろしくお願いします。」との挨拶があり、役員会の開会を宣言した。

2. 出席者の確認 役員総数: 14名、出席役員数: 8名

(出席役員)	会長	土師裕司
	副会長	赤崎俊治、坂本綾
	総務	前田啓太
	財務	藤上哲治
	事務局	松岡進、奥村俊二
	会計	岡松賢二

3. 議題

(1) 第6回嘉穂高等学校第44回生同期会総会の件

事務局長 松岡進より、第6回嘉穂高等学校第44回生同期会総会及び同窓会の案内の件について説明があった後に、総会の議案に関する資料について内容を確認したい旨の説明があり、コロナ禍によって総会が開催されなかった期間の令和2年度から令和5年度までの事業報告及び一般会計決算報告の件、令和6年度一般会計予算案の件、令和6年度事業予定の件についてそれぞれ報告があった。

出席役員によりそれぞれの議案の内容について協議を行い、同期会総会に諮る内容として問題がないことを確認した。

(2) 総会の進行について

事務局長より、同期会総会当日の進行に関して説明があり、副会長 坂本綾が司会を担当すること、会長 土師裕司が開会の挨拶を行うこと、副会長 赤崎俊治が閉会の挨拶を担当すること等を申し合わせた。

以上すべての議題は終了し、21:00に役員会は閉会した。